

令和6年度第13回 契約・調達委員会 審査概要

<p>開催日時 及び場所</p>	<p>令和6年4月22日（月）13:30～13:52 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階 公益財団法人日本陸上競技連盟内 A会議室/オンライン</p>														
<p>出席委員</p>	<table border="0"> <tr> <td>世界陸上財団 事務次長（委員長）</td> <td>川瀬 航司</td> </tr> <tr> <td>弁護士</td> <td>原澤 敦美</td> </tr> <tr> <td>公認会計士</td> <td>黒石 匡昭</td> </tr> <tr> <td>世界陸上財団 総務部長</td> <td>田近 隆</td> </tr> <tr> <td>世界陸上財団 企画部長</td> <td>白石 正樹</td> </tr> <tr> <td>世界陸上財団 財務部長</td> <td>前山 琢也</td> </tr> <tr> <td>世界陸上財団 業務開発部長</td> <td>小林あかね</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（敬称略・7名）</p>	世界陸上財団 事務次長（委員長）	川瀬 航司	弁護士	原澤 敦美	公認会計士	黒石 匡昭	世界陸上財団 総務部長	田近 隆	世界陸上財団 企画部長	白石 正樹	世界陸上財団 財務部長	前山 琢也	世界陸上財団 業務開発部長	小林あかね
世界陸上財団 事務次長（委員長）	川瀬 航司														
弁護士	原澤 敦美														
公認会計士	黒石 匡昭														
世界陸上財団 総務部長	田近 隆														
世界陸上財団 企画部長	白石 正樹														
世界陸上財団 財務部長	前山 琢也														
世界陸上財団 業務開発部長	小林あかね														
<p>審査案件</p>	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>案件 1</p> </td> <td> <p>東京2025世界陸上競技選手権大会周波数管理支援業務委託</p> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>契約方法</p> </td> <td> <p>競争入札（希望制指名競争入札）</p> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>概要</p> </td> <td> <p>○ 世界陸上大会の運営にあたって、国内外の放送事業者や各国の選手団等が持ち込む多数の無線機器や日本国内の既存の無線局が、有害な混信のない状態で円滑に運用できるようにするため、周波数調整等の業務を委託</p> <p>○ 主な委託内容は以下のとおり</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>①全体運営取りまとめ 無線機器の周波数調整等に係る全体運営計画の策定</p> <p>②周波数調整 周波数調整手法の検討、運用の準備、周波数調整（相談・申請受付／回答の対応等）</p> <p>③大会会場等における無線関連業務 無線機器検査、持ち込み規制等</p> </div> <p>○ 契約期間： 契約確定の日の翌日から令和7年10月31日まで</p> </td> </tr> </table>	<p>案件 1</p>	<p>東京2025世界陸上競技選手権大会周波数管理支援業務委託</p>	<p>契約方法</p>	<p>競争入札（希望制指名競争入札）</p>	<p>概要</p>	<p>○ 世界陸上大会の運営にあたって、国内外の放送事業者や各国の選手団等が持ち込む多数の無線機器や日本国内の既存の無線局が、有害な混信のない状態で円滑に運用できるようにするため、周波数調整等の業務を委託</p> <p>○ 主な委託内容は以下のとおり</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>①全体運営取りまとめ 無線機器の周波数調整等に係る全体運営計画の策定</p> <p>②周波数調整 周波数調整手法の検討、運用の準備、周波数調整（相談・申請受付／回答の対応等）</p> <p>③大会会場等における無線関連業務 無線機器検査、持ち込み規制等</p> </div> <p>○ 契約期間： 契約確定の日の翌日から令和7年10月31日まで</p>								
<p>案件 1</p>	<p>東京2025世界陸上競技選手権大会周波数管理支援業務委託</p>														
<p>契約方法</p>	<p>競争入札（希望制指名競争入札）</p>														
<p>概要</p>	<p>○ 世界陸上大会の運営にあたって、国内外の放送事業者や各国の選手団等が持ち込む多数の無線機器や日本国内の既存の無線局が、有害な混信のない状態で円滑に運用できるようにするため、周波数調整等の業務を委託</p> <p>○ 主な委託内容は以下のとおり</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>①全体運営取りまとめ 無線機器の周波数調整等に係る全体運営計画の策定</p> <p>②周波数調整 周波数調整手法の検討、運用の準備、周波数調整（相談・申請受付／回答の対応等）</p> <p>③大会会場等における無線関連業務 無線機器検査、持ち込み規制等</p> </div> <p>○ 契約期間： 契約確定の日の翌日から令和7年10月31日まで</p>														

審査結果

案件1について、契約手続前（仕様の内容、予定価格、契約方法等）の審査を実施し、了承された。

（案件1について）

○黒石委員

今回積算した予定価格の検証にあたって、類似の国際スポーツ大会（福岡2023世界水泳大会）と比較するというのはわかりやすいと思う。ちなみに、会場数等も異なり、規模は全然違うと思うが、東京2020大会の契約額はいくらだったのか。

⇒ 所管部

既に公表されているが、東京2020大会における同種契約の契約額は約10億円である。

○原澤委員

下見積に協力した団体は非営利団体であるが、財団の契約制度において、非営利団体との契約と、株式会社との契約で何か違いはあるのか。

また、TBSがワールドアスレティックス（WA）の公式メディアパートナーとなっているが、分野が違うとはいえ、競争関係にある他の放送局が仮に当該契約の契約者となることに問題はないのか。

⇒ 事務局

1点目の質問について、非営利団体であっても一般法人の場合は、契約制度上、民間企業と取扱いを異にすることはない。一方で、より公益性の高い官公庁や公法人、公益法人と契約する場合には、特別契約を締結することができる旨の規定がある。

⇒ 所管部

2点目の質問について、TBSはWAの公式メディアパートナーとなっているが、今回、発注する委託業務は、周波数の調整業務であるため、メディアパートナーとの関係は考慮する必要はなく、問題はない。

委員の
主な意見
(要旨)